

記者発表(資料配布)

| 月/日 | 担当課(室)係名 | TEL(代表) | 発表者名 | 資料配布先 |
|------------------|---------------------|------------------|---------------------|-----------------------|
| 1/18(木) 14:00 | 県立人と自然の博物館 生涯学習課 | 079 (559)2001 | 次長 田原 直樹 (安井 健二) | 県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ |

開館 25 周年記念展示「ひとはく研究員のいちおし 25 選(冬の部)」 エチオピア調査写真 25 選 の開催について

1 主 旨

兵庫県立人と自然の博物館(ひとはく)は、今年度で25周年を迎えています。動物や植物、化石など様々なテーマについて、ひとはく研究員が自らの研究分野の中から、開館25周年にちなんで25点を選んで展示します。4期に分けて実施してきた最後となる冬の部は、本展示を行います。

当館主任研究員の加藤茂弘は、2004年より諏訪元(東京大学総合研究博物館教授/館長)氏とともに東アフリカ大地溝帯北部を占めるエチオピアのチョローラ遺跡において、人類の起源に深く関わる類人猿化石の調査を続けてきました。本展示では、チョローラ遺跡における化石調査のようすや化石産地の地形・地質をはじめ、エチオピア中部のさまざまな自然・人文風景を撮影した写真を展示します。写真展示を通して、日本とは大きく異なるエチオピアの自然環境や人となり、そして化石調査のおもしろさを感じて頂ければ幸いです。

2 展示概要

(1) 期 間：平成30年2月11日(日・祝)～平成30年3月25日(日)

(2) 場 所：兵庫県立人と自然の博物館 3階 オープンギャラリー

(3) 展 示 物：写真パネル 25点(下記の写真参照;調査風景、調査地や近隣の国立公園などの地形・地質・動物、街並みなど)
案内・解説パネル 2点

(4) 協 力：諏訪元(東京大学総合研究博物館)、河野礼子(慶応大学)

3 マスコミ向けプレビュー

(1) 日 時：平成30年2月9日(金) 14:00～

(2) 場 所：兵庫県立人と自然の博物館 4階 実習室

* 担当研究員より展示の説明を行います。

4 担 当

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 主任研究員 加藤茂弘

電話：079-559-2001 E-mail：katochan@hitohaku.jp

5 展示予定資料(一部)



チョローラ層模式地点とゴロルチャ村の遠望



エチオピア中部のファンターレ火山と溶岩流台地